

令和4年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

公益財団法人 日本住宅・木材技術センター

(1)資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載する。

借入れの予定	なし		
事業番号	借入先	金額	用途
		千円	

(注)借入金限度額は50,000千円とする。

(2)設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容を記載する。

設備投資の予定	あり		
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途
公1	<p>1. 中大規模木造建築物試験機材 (内訳)</p> <p>① 構造試験室・反力床用500KNアクチュエータ設置、及び自動加力制御装置 (機械装置) 試験用装置の導入を行い効率化に資する。</p> <p>② 防耐火試験室・防耐火試験炉(A炉)築炉整備工事 (機械装置) 試験用装置の整備を行い効率化に資する。</p> <p>③ 防耐火試験室・防耐火試験炉(B炉)築炉整備工事 (機械装置) 試験用装置の整備を行い効率化に資する。</p> <p>④ 防耐火試験室・高性能防耐火試験計測装置 (機械装置) 試験用装置の導入を行い効率化に資する。</p> <p>⑤ 防耐火試験室・高性能排ガス分析計装置 (機械装置) 試験用装置の導入を行い効率化に資する。</p> <p>2. 構造試験室・天井クレーンホイスト更新 (機械装置) 試験用装置の更新を行い効率化に資する。</p> <p>3. 構造試験室・静ひずみ測定器の測定ボックス (機械装置) 試験用装置の導入を行い効率化に資する。</p> <p>4. 防耐火試験室・防耐火炉マスク更新 (機械装置) 試験用装置の更新を行い効率化に資する。</p>	<p>28,764千円</p> <p>4,500千円</p> <p>1,500千円</p> <p>1,500千円</p>	<p>中大規模木造建築物試験機材資金</p> <p>自己資金(減価償却引当資産)</p> <p>自己資金(減価償却引当資産)</p> <p>自己資金(減価償却引当資産)</p>

	<p>5. 防耐火試験室・排煙処理装置制御盤更新 (機械装置) 試験用装置の更新を行い効率化に資する。</p>	1,400千円	自己資金(減価償却引当資産)
	<p>6. 防耐火試験室・炉内セラミックファイバー更新 (機械装置) 試験用装置の更新を行い効率化に資する。</p>	4,000千円	自己資金(減価償却引当資産)
	<p>7. 防耐火試験室・防耐火試験炉(B炉)築炉整備工事に伴う付帯工事 (機械装置) 試験用装置の整備を行い効率化に資する。</p>	1,700千円	自己資金(減価償却引当資産)
	計	43,364千円	